DIALOG(R)File 352:Derwent WPI (c) 2004 Thomson Derwent. All rts. reserv.

Image available 008407626 WPI Acc No: 1990-294627/199039

Video projector with two-dimensional light valve array - has aspherical lens for correcting distortion on one axis of two-dimensional image

NoAbstract Dwg 1/3

Patent Assignee: MATSUSHITA ELEC IND CO LTD (MATU)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Week

JP 2207686 19900817 JP 8929107 19890208 199039 B Α

Priority Applications (No Type Date): JP 8929107 A 19890208

Title Terms: VIDEO; PROJECT; TWO-DIMENSIONAL; LIGHT; VALVE; ARRAY;

ASPHERIC

; LENS; CORRECT; DISTORT; ONE; AXIS; TWO-DIMENSIONAL; IMAGE;

NOABSTRACT

Index Terms/Additional Words: LIQUID; CRYSTAL; TELEVISION

Derwent Class: P81; P85; V07; W04

International Patent Class (Additional): G02B-013/18; G09F-009/00;

H04N-005/74

File Segment: EPI; EngPI

DIALOG(R)File 347:JAPIO (c) 2004 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

03232186 **Image available**

PROJECTION IMAGING DEVICE, ITS USING METHOD, AND ITS PRODUCTION

PUB. NO.: **02-207686** [JP 2207686 A] PUBLISHED: August 17, 1990 (19900817)

INVENTOR(s): ISHIHARA SHINICHIRO

APPLICANT(s): MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD [000582] (A Japanese Company

or Corporation), JP (Japan)

APPL. NO.: 01-029107 [JP 8929107]

FILED: February 08, 1989 (19890208)

INTL CLASS: [5] H04N-005/74; G02B-013/18; G09F-009/00; G09F-009/00;

H04N-005/66

JAPIO CLASS: 44.6 (COMMUNICATION -- Television); 29.2 (PRECISION

INSTRUMENTS -- Optical Equipment); 44.9 (COMMUNICATION --

Other)

JAPIO KEYWORD:R011 (LIQUID CRYSTALS); R097 (ELECTRONIC MATERIALS --

Metal

Oxide Semiconductors, MOS)

JOURNAL:

Section: E, Section No. 997, Vol. 14, No. 502, Pg. 111,

November 02, 1990 (19901102)

ABSTRACT

PURPOSE: To produce many projection imaging devices with the same substrate without difficulty and to improve the yield of production by providing an aspherical lens, which corrects the uniaxial distortion of a two-dimensional image projected by two-dimensionally arranged light valves, and a light source which throws light to light valves.

CONSTITUTION: TFTs 2 are two-dimensionally arranged on a substrate 1 and are connected to conductive lines having mutual intersection parts, namely, scanning busses 3 and signal busses 4. Each TFT 2 is connected to a pixel electrode 5 which transmits a signal by the switching operation. An integrated circuit 6 is mounted on the substrate 1 by chip-on-glass mounting after a liquid crystal display plate is formed with the active matrix substrate 1 and a color filter substrate. The aspherical lens which corrects uniaxial distortion of the two-dimensional picture projected by light valves and the light source which throws light to light valves are provided. Easiness of production viewed from the TFT array side is taken into consideration and the distortion of the reproduced picture is corrected by the aspherical lens to obtain the inexpensive projection imaging device easy to produce.

19 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-207686

Solnt. Cl. 5	識別配号	庁内整理番号	@ 公開	平成2年(1990)8月17日
H 04 N 5/74 G 02 B 13/18 G 09 F 9/00 H 04 N 5/66 5/74	3 1 6 3 6 0 1 0 2 A K	7605-5 C 8106-2 H 6422-5 C 6422-5 C 7605-5 C 7605-5 C	2、未請求 【	請求項の数 3 (全4頁)
		一番耳哨 イ	一个码个	明不快の数 3 (王9只)

②発明の名称 投影画像装置、その使用方法および製造方法

②特 頭 平1-29107

②出 願 平1(1989)2月8日

⑦発明者 石原 伸一郎
⑦出题人 松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

大阪府門真市大字門真1006番地

個代 理 人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明 海 書

1. 発明の名称

投影画像装置、その使用方法および製造方法 2. 特許請求の範囲

(1) 2次元に配列されたライトバルアと上記ライトバルアによって映し出される2次元画像の画像の一輪の歪を補正する非球面レンズと、 前記ライトバルアに光を与える光環とを傾えたことを特徴とする投影画像遊艇。

(2) ライトバルプ用基板から最も多くライトバルブが製造できるように前記基板にユニット領域を配置し、前記ライトバルブによる画像の登を非球面レンズによって補正することを特徴とする投影画像装置の使用方法。

(3) 複数のライトバルプを個々に駆動する非線形象子、および前記非線形象子に信号を与える母線または母線対、光を連続的にまたはディジタル的にオンオフさせる回素領域によって構成される単一ライトバルブの配置および構成ルールを所定範囲以内とすることを特徴とする投影画像後置

の製造方法。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、投影確復義置、その使用方法および 製造方法に関する。

従来の技術

一般にライトバルブは、 基板が所定級検比に決められている。 例えばTV画像の場合は、 擬が3で検が4の割合である。 現在実用化に向けて開発されようとしているHDTVは経が9で横が16となる。 これを投影しスクリーンに画像を表示する場合はライトバルブ上に表示される画像と相似形の画像が実現されるようなレンズが用いられていた。

発明が解決しようとする課題

上記したような従来の技術では、 前記基板の形状は縦横比がすでに決められており、 液晶パネルの製造装置もごれに合わせざるを得ず、 特にパネル基板は微細加工用に正方形が超ましく不要な領域が多く発生した。

特閒平2-207686(2)

課題を解決するための手段

調求項1の本発明は、2次元に配列されたライトバルプと上記ライトバルプによって映し出される2次元画像の画像の一軸の歪を補正する非球面レンズと、前記ライトバルプに光を与える光輝とを備えたことを特徴とする投影画像装置である。 佐田

本発明では基板は正方形のまま使用し、パネルが最も数多く取れるように、1枚のパネル領域が正方形になるように製造し、または単一のライトパルプが作り易いルールを用いて構成しパネルの縦横比を無視して配列し製造しておき、実際に発産として適便を表示する際に非球面レンズを用いて正常な画像を得るものである。

上記製造方法によれば高密度化が予想される投 影画像装置を無理なく、同一基板で数多く製造することができ、製造の歩留を向上させることが出 来る。またプラスチック等によって一体成型が可 能となった非球面レンズを用いて歪んだ画像を簡 単に正常な画像にすることが出来る。

図から明かなように、個々の映像信号が絵景電低5によって実際の画像に再現されるので、忠実に映像信号を再現しようとすれば画像処理方式に従って絵景電低5の版構の数が決まる。単一の観響を構成するものは非線形景子であるTPT2、準電路である。実際の単一画景を拡大すると第2図のようになっている。

実施例

以下、本発明の実施例を図面を参照して説明する。

本実施例は、XYマトリックス状にTFTを配置したアクティブマトリックス液晶表示接属であり、且つ、光輝を表示禁予近傍に設置することによってライトバルブとしての機能を有するものである。アクティブマトリックス回路を形成したガラス基板上に、駆動用集積回路をテップオンガラス(以下、COCと言う)実践する場合を例に説明する。

まずはじめに、 基板上に二次元的に配置された TFTアレーおよびそれを駆動する駆動用 集積回路 との電気的結構によって メイマトリックス 様に アクティブマトリックス 様 仏 で で を な ま 1 団に 示す。 基板 1 上に は TFT 2 は 相 足 な な で た が に 配置され、 これらの TFT 2 は 相 日 の で 交 差 都 を 持っず 電 路 即 5 走 金 母 棒 3 お よ び 信 号 母 様 4 に 接続 され で いる。 さ ら に それ ぞ れ の TFT 2 は スイッチング 動作によって 信号を 伝 速 す る 粒

このように複数の存験を形成して選択エッチングするため、選択エッチング領域間には第2図(a)の20で示したマスクマージンが必要となる。原理的にはマスク枚数が増加するとマスクマージン20を減らせばマージン20は減るがTFT2の製造が困難になる。

特周平2-207686(3)

り、走査装は1125本すなわち集2頭において ゲート電極12を112万本配差しなければなら ない。映象信号は1920個本り、信号1個でR 'GB(永経骨)に対応する。 本実施側の液晶バネ ルでは単一数学はRGBの1つしか対応できず、 1920個の哲寺を忠実に再項するためには19 2003倍の5760個必要となる。 これを9: 16の重要で機算すると単一粒学の課機比比2.8 8: 1となり状に非常に長い絵楽となる。 前述し たマスクマージン20を加味すると低分母降4の 終もあることかみますます 無感い 絶景にかる。 と こで問題になるのが何日本である。「鷹日本とは単 一粒素に占める異様分の絵楽電極面積の化率であ 経験上間口串が30%を下回ると映像の品質 が考しく低下する。単一放案内の修成や配品は数 針 契因ではあるが作り暮い TPTフレイの設計は 国金であった。 これは映像信号と再環調剤とを 1 : 1に対応させるように設計したためである。 T P Tアレイを放針し扱いように例えば第2回のよ

関辺3辺にTPTアレイ駆動剤のICを実施するマージンが必要であるが、正方形の基板を用いても3個はとれる。単一独衆の設計ルールを変えたのでTPTアレイ基板自体は大きくなるが、9:16の比をもつTPTアレイでは機幅を基板いっぱいにとると1枚しか人うず、機幅を半分にすると4枚人ろが、前途した無点が発生した。

免明の効果

このように本発明によって、 TFTアレイ側からみた作り長さを考慮し、 質頑麗量の歪を非球菌

レンズで補正すれば安領で製造し暴い投影面を装 概を提供することができる。

4. 医菌の簡単な説明

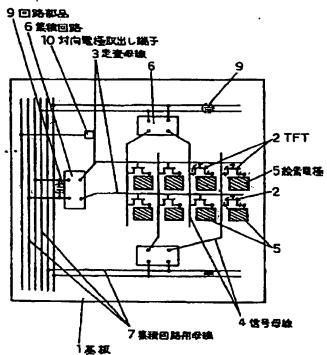
()

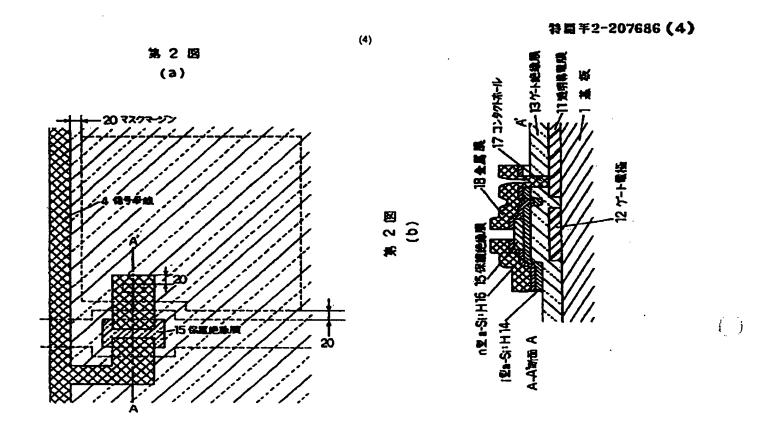
第1回は本発明の1実総例による2次元的に配置されたTFT及びこれを駆動する集数回路を基板上に配置した場合の結構を示す回路図、第2回は本発明のTFTアレイの単一級家の拡大平両因および部分断両回、第3回は収益パネルや非球両レンズ等を組み合わせた投影器像装置を示した料復回である。

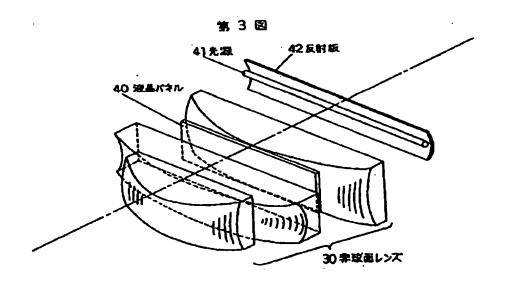
1・・・ガラス基板、2・・・下下下、3・・・走を母様、4・・・哲号母は、5・・・設業電極、6・・・集後四路、7・・・集後回路用母様、9・・・四路部品、10・・・対向電低用取り出し機子、12・・・ゲートを振、13・・・ゲート絶数膜、14・・・・1型aーSi; H、15・・・保護・健康、18・・・和型aーSi; H、15・・・スンタクトホール、18・・・全属棋、20・・・マスクマージン、30・・・非面レンズ、40・・・彼品パネル、41・・・光道、42・・・反射板。

代理人の氏名 弁理士 栗野重学 ほか1名

第1図







This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

| BLACK BORDERS
| IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
| FADED TEXT OR DRAWING
| BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
| SKEWED/SLANTED IMAGES
| COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
| GRAY SCALE DOCUMENTS
| LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
| REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER: _____

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.